



2022年1月28日

各位

会社名 株式会社第四北越フィナンシャルグループ
 代表者名 代表取締役社長 殖栗 道郎
 (コード番号: 7327 東証第一部)
 問合せ先 経営企画部長 中上 貴久
 電話番号 (025) 224-7111 (大代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,100	11,000	240.66
今回修正予想 (B)	21,600	14,000	308.34
増減額 (B-A)	4,500	3,000	
増減率 (%)	26.3	27.2	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	17,500	10,795	236.28

2. 修正の理由

当社グループでは、昨年1月に当社子銀行であった第四銀行と北越銀行が合併し、経営統合の成果をあげる新たなステージとして今期より第二次中期経営計画(2021年4月～2024年3月)をスタート致しました。

本計画では、合併に伴うノウハウの共有や重複機能の整理、経営資源の再配分により収益力の向上とコスト削減を実現する「合併シナジー」、グループ各社が持つあらゆるサービスをワンストップかつ最適な形で提供する「グループシナジー」、規模のメリットと情報連携の優位性を活用した「TSUBASA 連携シナジー」の3つのシナジー効果の最大化を目指しており、その達成に向け諸施策に鋭意取り組んでまいりました。

その結果、金融ソリューション収益等の非金利収益を中心に営業部門収益が増加する見込みであることや、合併によるコストシナジーの発揮により経費が大幅に減少する見込みであることなどから、当初業績予想を上方修正するものであります。

※ 本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上

(参考)

第四北越銀行単体の通期の業績予想数値の修正

	コア業務純益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	16,500	12,500	8,700
今回修正予想 (B)	21,500	16,900	11,300
増減額 (B-A)	5,000	4,400	2,600
増減率 (%)	30.3	35.2	29.8
(ご参考) 前期実績※ (2021年3月期)	15,273	14,791	10,150

※前期実績は、2020年4月～12月の第四銀行および北越銀行の計数と2021年1月以降の第四北越銀行の計数を単純合算したものであります。